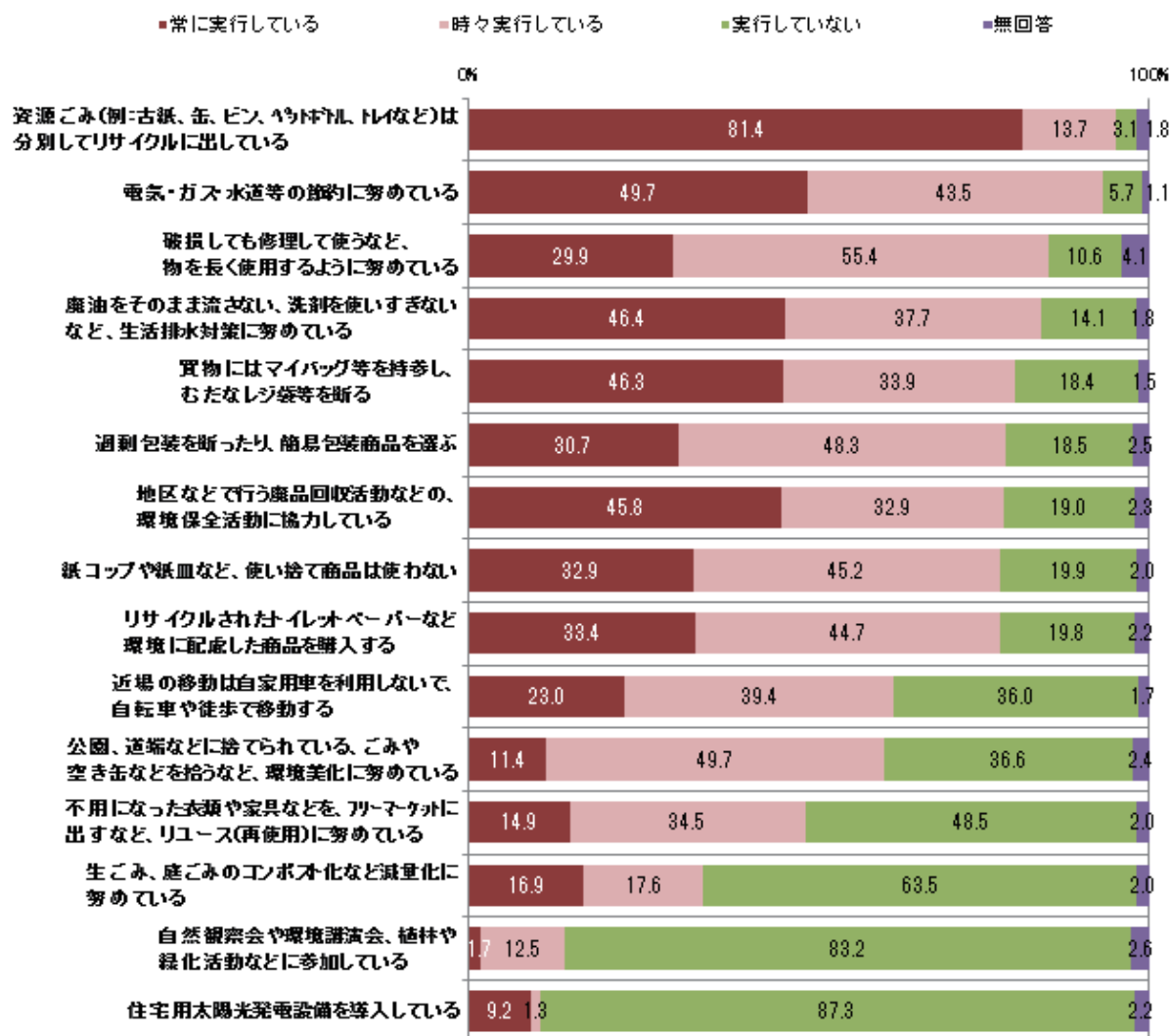


4 環境保全への取組

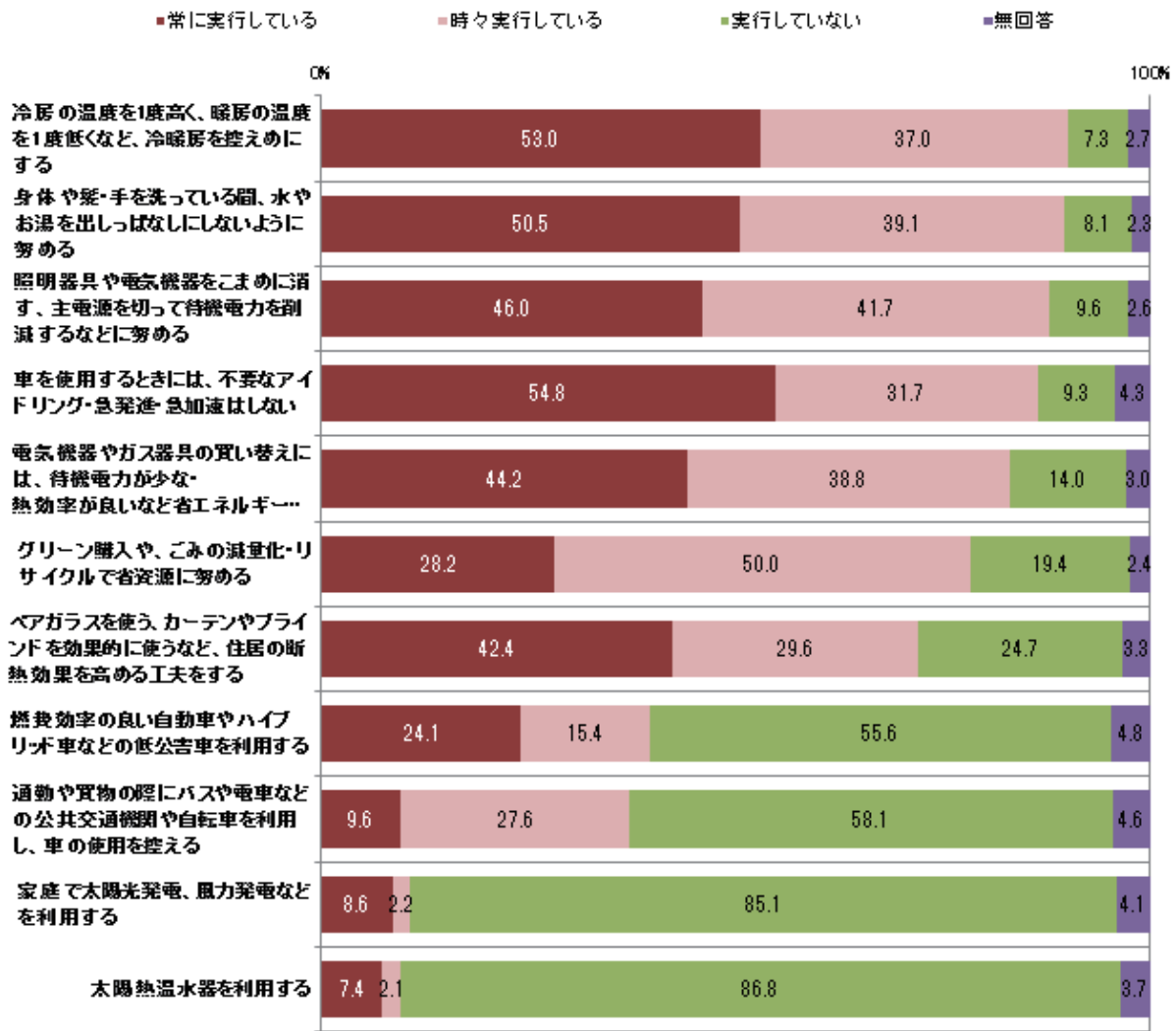
環境保全のため心掛けていることについてきいたところ、「資源ごみは分別してリサイクルに出している95.1%」「電気・ガス・水道等の節約に努めている93.2%」「破損しても修理して使うなど、物を長く使用するように努めている85.3%」を選んだ人が多く、リサイクルや節約など身近な生活の中での実践を心掛けていることがわかりました。



(資料:環境問題に関する県民意識アンケート)

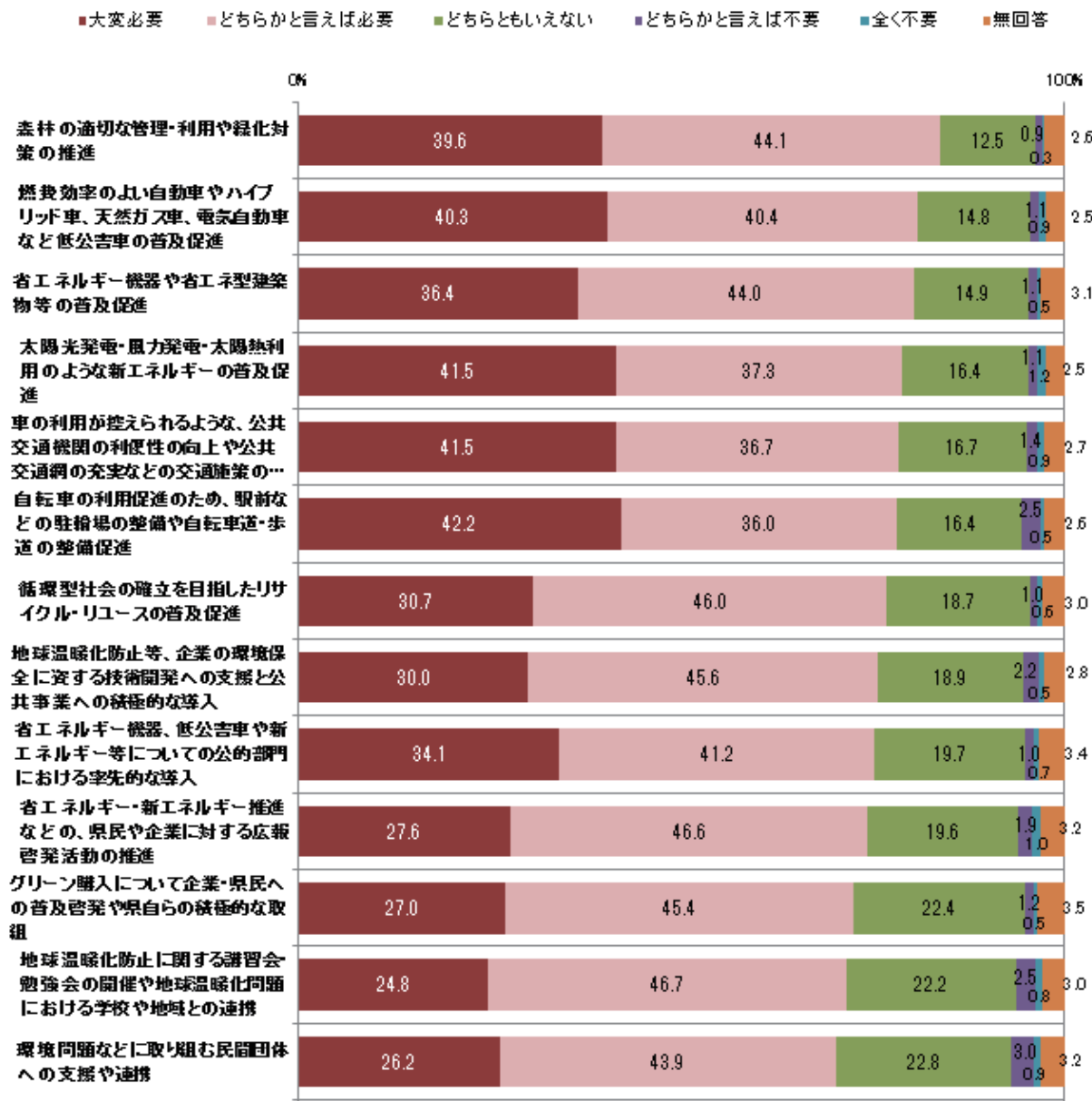
⑤ 地球温暖化防止のための取組

地球温暖化防止のため心掛けていることについてきいたところ、「冷房の温度を1度高く、暖房の温度を1度低くなど、冷暖房を控えめにする90.0%」「水やお湯を出しっぱなしにしない89.6%」「照明器具や電気機器をこまめに消す、主電源を切って待機電力を削減する87.7%」を選んだ人が多く、身近な生活の中での取組を心掛けていることがわかりました。



(資料:環境問題に関する県民意識アンケート)

また、県として必要な取組についてきいたところ、「森林の適切な管理・利用や緑化対策の推進83.7%」「燃費効率のよい自動車やハイブリッド車、天然ガス車、電気自動車など低公害車の普及促進80.7%」「省エネルギー機器や省エネ型建築物等の普及促進80.4%」を選んだ人が多く、これらに対する県の取組について求めていることがわかりました。



(資料：環境問題に関する県民意識アンケート)